京都工芸繊維大学 京都産学共創 異分野融合人材育成フェローシッププログラム

目指していること

- 研究向上プログラムで融合的な視点と専門分野を乗り越える力の獲得
- ◆ 社会や産業とつながる力(トランスファラブルスキル)の獲得



特長

他流試合のできる人材の育成

① 産学連携による研究力向上プログラム:大学、産業がともに関心のある重要な研究テーマを、 協力して大学を舞台に推進。博士学生の研究活動を介した産学の相互理解の深化。

クリーンエネルギーシェアリング・ スマートシティ・プロジェクト マイクログリッドの現在、そして未来 (電子工学、デザイン・建築学、企業)



マテリアル・インフォマティクスをベース とする新素材イノベーションの創出 (分子化学、材料化学、情報工学、機械 工学、数学、会津大学、企業)



② 京都クオリアフォーラムの活用:京都に根ざす大学と企業が互いの垣根を越えた交流を通し "「知」の共鳴場"を実現すること、そこから新たなイノベーションを創出し、社会実装を通して日本の 科学技術、産業界に貢献して、世界をリードする人材を輩出することを目的として2021年5月に設立。



- ✓ 他大学の工学以外の分野(医学、人文社会)の学生との交流
- ✓ 理工系間での切磋琢磨
- ③ キャリアメンター(企業の研究開発・企画・マネジメント 経験者。工博)による博士学生への定期的なメンタリング

1 on 1のメンタリング、イベント活用フォロー等でマインドセット・キャリア支援。

